

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社の理念、方針と朝礼、つれづれで唱和し、業務にとり入れ実践しているが、職員全員が理解し実践することから来していない。ホ-ムの理念がない為、職員全員が同じ方向を向くことができていない。	会社の理念、方針と大切にしたいけいせいソフ-ム相馬の理念と作成し、職員全員が理念と理解し、実践することから来る。	会社の理念、方針と朝礼、つれづれで唱和し、実践し、実践する。ホ-ムの理念をつくり、職員全員で実践状況を確認する。	12ヶ月
2	18	入居者様や介護士の側、介護は介護する側という関係ではなく、入居者様や主体的になつて生活し、その中で、職員も必要々関わりをよせているが、職員による者に対する関わり、支障がないことである。	入居者様一人ひとりに主体的に生活することから来る。入居者様と一緒に生活して頂くことに感謝し、入居者様に感謝の気持ちを伝えることから来る。	入居者様一人ひとりの生活で見えるケアプランを作成し実践する。日々の関わりの中で、入居者様に感謝の気持ちを伝える。	12ヶ月
3	29	入居者一人ひとりのおしゃべりや身だしなみに配慮しているが、出来ていない時もある。とりくむから来るものか、入居者一人ひとりと理解することが不足している。	入居者一人ひとりと理解し、入居者様に合わせた関わりとすることから来る。	関わり方について、成功例、失敗例と共有し、入居者一人ひとりに合わせた関わり方と検討する。「気持ちが動けば、身体も動くこと」「心が動けば、手も動くこと」と実践と通して伝える。	12ヶ月
4	34	災害時、地域との協働体制ができていない。あらゆる災害に対する対策、準備が不足している。	災害に備えた、準備と対応マニュアルを作成することから来る。地域の方に、ホ-ムに来て頂く機会をつくる。	災害に備えた対応マニュアルを作成し、災害と想定した訓練と実施する。地域の方にホ-ムに来て頂く機会をつくり、災害時、互いに協力できる関係性も築いていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。